

わかやまテクノ・ビジネスフェア '11

わかやま発 技術シーズ発表会

日時 平成23年12月7日(水) 13:00~18:00

会場 **アバローム紀の国** 2F鳳凰の間・3F孔雀の間
和歌山市湊通丁北2-1-2

同時開催 第19回インフォ・フェア '11 in わかやま

【主催】公益財団法人わかやま産業振興財団・和歌山県・社団法人和歌山情報サービス産業協会
【共催】国立和歌山工業高等専門学校・公立大学法人和歌山県立医科大学

参加
無料

プログラム

●受付 12:15～ 鳳凰の間 東 2F

●ご挨拶 13:00～13:15 鳳凰の間 東 2F

●基調講演 13:15～14:25 鳳凰の間 東 2F

講演テーマ

「地域に生き 世界に伸びる」～経営環境の激変を越えて～

講師

大槻 眞一 氏 関西産業活性協議会 理事長（阪南大学前学長）



●事務局説明 14:25～14:30 鳳凰の間 東 2F

●分科会 14:40～16:45 鳳凰の間 東・中・西 2F

県内企業・和歌山大学・近畿大学生物理工学部・和歌山工業高等専門学校・和歌山県立医科大学・和歌山県工業技術センター・和歌山県農林水産総合技術センター 果樹試験場うめ研究所の研究者が3つのテーマにわかれ、技術シーズ等の発表を行います。

●ポスターセッション・交流会 16:50～18:00 孔雀の間 3F 参加無料

分科会の発表テーマを中心に技術シーズおよび産学官連携による研究・技術開発の成果などをポスター展示いたします。様々なシーズやマッチングの成果が示され、研究者等と直にやりとりすることができます。くつろいだ雰囲気の中で、情報交換や交流を図り"きっかけ"をつくる良い機会として本交流会をご活用ください。

分科会タイムスケジュール

A バイオ・化学・食品 分科会 鳳凰の間 東

| No | 発表予定時間 | テーマ・概要 | 発表機関 |
|----------------|--------|---|--------------------------------|
| 1 | 14:40～ | ◆バイオベース有機EL素材の開発 バイオマス由来の資源を原料として、青や黄色に光る有機EL用発光素材について紹介いたします。 | 和歌山県工業技術センター 化学産業部 |
| 2 | 14:55～ | ◆産業有用微生物のストレス耐性化育種とそのゲノム情報解析 生物をその生物たらしめるのに必要な情報が「ゲノム」である。逆に、ゲノムをデジタルに解読することにより、その生物らしさを鳥瞰できる。発酵微生物のゲノム解析と、その有用性理解の試みを紹介する。 | 近畿大学生物理工学部 食品安全工学科 |
| 3 | 15:10～ | ◆梅酢ポリフェノールの調製法と成分分析 地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型) 梅干の一次加工で生じる副産物の梅酢は年間16,000トンといわれています。梅酢から合成吸着樹脂などで処理することにより、得られた機能性成分の梅酢ポリフェノールについて、その調製法と成分について報告します。 | 和歌山県工業技術センター 食品産業部 |
| 4 | 15:25～ | ◆木材資源から創るナノカーボン素材戦略 和歌山大学では森林資源に新しい価値を付与するために、将来の半導体への応用が期待されるナノカーボン材料(カーボンナノチューブ)の木材からの製造と機能発現の研究を行っている。課題と現状について報告する。 | 和歌山大学システム工学部 精密物質学科 |
| 15:40～15:45 休憩 | | | |
| 5 | 15:45～ | ◆含浸法による糖抽出ウメ果汁製造方法の開発 糖抽出によるウメ果汁の製造方法において、あらかじめベクチナーゼ溶液などを真空含浸し、それを原料とすることで、果汁の抽出が促進され、さらにはポリフェノール含量を従来品よりも高められることを明らかにしました。 | 和歌山県工業技術センター 食品産業部 |
| 6 | 16:00～ | ◆微高圧炭酸ガス処理による調味梅干し加工技術の開発 近年、減塩化された調味梅干しが野生酵母で汚染される問題が起こっている。本技術は非加熱かつ日持ち剤無添加の商品を製造するために開発されたものである。梅干しにうるさい紀州人モニターの反応も良く、販売を期待する声が多かった。 | 和歌山工業高等専門学校 物質工学科 |
| 7 | 16:15～ | ◆ウメ「露茜」の追熟による紅色着色技術 ウメ「露茜」を収穫後に紅色着色させる技術について検討した。その結果、紅色着色前のやや未熟な果実に、20℃の高湿度条件下でエチレンを処理すると5日程度で紅色着色し、その後も10日程度まで着色程度が増大した。 | 和歌山県農林水産総合技術センター 果樹試験場うめ研究所 |
| 8 | 16:30～ | ◆梅果実の香り解析とその応用 地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型) われわれは梅や柿の優良形質である果実の香りや色に着目し、それらを最大限に活用する技術の開発に取り組んでいます。ここでは、本県の主力品種である「南高」梅を中心に完熟果実の香り解析とその応用についてご紹介します。 | 和歌山県工業技術センター 食品産業部 |

和歌山県内の大学・高専・公設試が取り組んでいる技術シーズが共同研究や技術移転へと発展するきっかけをご提供するため「わかやまテクノ・ビジネスフェア '11わかやま発シーズ発表会」を開催します。本発表会では、「バイオ・化学・食品」「機械・金属・装置・医療」「電気・情報通信」の各テーマについて、地元企業との連携を意識した最新の研究成果・技術シーズを発表いたしますので、新技術導入や新商品開発にご関心のある企業等の方、産学連携のコーディネーターにいらっしゃる方は、ぜひご来場ください。

B 機械・金属・装置・医療 分科会 鳳凰の間 中

| No | 発表予定時間 | テーマ・概要 | 発表機関 |
|--------------------------|---------|---|--------------------------------------|
| 1 | 14:40 ~ | ◆ 強ひずみ加工による金属材料の結晶粒微細化 強ひずみ加工による結晶粒微細化強化法は添加元素を加えることなく金属を強化できるので、リサイクル性に優れた強化法として注目されている。強ひずみ加工によるアルミニウムの超微細粒組織の発達過程を報告する。 | 和歌山工業高等専門学校 知能機械工学科 |
| 2 | 15:00 ~ | ◆ デジタルエンジニアリング技術 —中小企業のものづくりをお手伝い— 機械金属産業界が主力とする3次元造形装置（光造形装置、3Dプリンタ）、産業用CTスキャナ、3次元CAD等を用いたデジタルエンジニアリング技術と「ものづくり」を支援するそれぞれの装置を紹介します。 | 和歌山県工業技術センター 機械金属産業界 |
| 3 | 15:20 ~ | ◆ 急停車時に電車内で立っている乗客の転倒シミュレーション 高齢者の転倒による骨折を防止する観点から、急停車時に電車内で立っている乗客の転倒挙動を、有限要素法を用いたシミュレーションで推定しました。立つ位置、方向、衝突速度、握力などの影響を調べました。 | 近畿大学生物理工学部 人間工学科 |
| 15:40 ~ 15:45 休 憩 | | | |
| 4 | 15:45 ~ | ◆ 遠隔操作システムのためのインタフェース開発 多くの遠隔操作システムでは、操作者が映像を基に判断する。そのため、実像でなく映像を考慮したインタフェースが必要となる。そこで、画像転送の時間遅れと操作者が画像を見るとき視野角の影響について研究した。 | 和歌山工業高等専門学校 知能機械工学科 |
| 5 | 16:00 ~ | ◆ 近赤外広帯域光源に向けた多波長量子ドット 我々は独自に開発した多波長量子ドット作製技術により、帯域200nm以上で、スペクトル形状が制御された近赤外広帯域光源の開発を目指している。この光源は、特にOCTなどの医療画像技術への応用が期待される。 | 和歌山大学システム工学部 精密物質学科 |
| 6 | 16:15 ~ | ◆ 医学のプロがお手伝いします 当研究所の所有する国内トップクラスの先端研究機器（動作解析装置・人工気候室等）の利用と、医療スタッフを含めた研究スタッフによる産学連携研究開発の支援体制についてご紹介します。 | 和歌山県立医科大学 みらい医療推進センター げんき開発研究所 |
| 7 | 16:30 ~ | ◆ 残留農薬分析の全自動処理を可能とするSPE-GCシステムの開発 食品に含まれる残留農薬等の測定分析は、「前処理」と呼ばれる複雑な手作業を経て、測定装置（ガスクロマトグラフ）に送り込まれる。本研究開発では30検体の試料を自動で前処理し、連続的に測定装置に投入する全自動分析装置の開発を目的とする。 | (株)アイスティサイエンス |

C 電気・情報通信 分科会 鳳凰の間 西

| No | 発表予定時間 | テーマ・概要 | 発表機関 |
|--------------------------|---------|--|-------------------------|
| 1 | 14:40 ~ | ◆ 音声分析／変換／合成技術の開発 人間の音声知覚研究から生まれた、合成音声人間らしい声にする画期的な音声分析／変換／合成技術である。この技術移転を受けたベンチャー企業では実用化、事業化にも成功しており、これに関しても報告する。 | 和歌山大学システム工学部 関西TLO |
| 2 | 14:55 ~ | ◆ 情報処理演習室における授業支援システムに関する研究 本研究は、情報処理演習室において授業を行う際、学生の講義への集中度を高めて学習効率をあげること、そして教員側から学生の状況を把握できることを目的とした授業支援システムを提案する。 | 和歌山工業高等専門学校 電気情報工学科 |
| 3 | 15:10 ~ | ◆ ユーザ動向把握に向けたマッシュアップログの視覚化 マッシュアップとは既存のWebサービスを連携させることで、新たなサービスを作成することである。本研究では、マッシュアップを対象としたユーザ動向把握のため、Webアクセスログなどを利用した視覚化手法を提案する。 | 和歌山大学 システム情報学センター |
| 4 | 15:25 ~ | ◆ シリコン製マイクロミラーとその産業応用 半導体製造技術を応用したシリコン製マイクロミラーは、小型・軽量・高信頼という特徴をもっている。この応用として、「めがね型ディスプレイ」や、帯電物体の静電気分布を非接触で測定できる装置について紹介する。 | 近畿大学生物理工学部 システム生命科学科 |
| 15:40 ~ 15:45 休 憩 | | | |
| 5 | 15:45 ~ | ◆ ピコ秒レーザを用いた微細加工技術 ピコ秒レーザを用いた実用的なサブミクロンレベルの非熱微細加工技術を紹介する。事例紹介はTime-Bandwidth社製レーザによる極薄ステンレス、シリコンでの穴加工、切断加工、トリミング加工である。 | 和歌山県工業技術センター 電子産業界 |
| 6 | 16:00 ~ | ◆ PCの情報漏えい対策・セキュリティ対策・IT資産管理はツールを使った自動化がベスト! クラウド対応でスマートフォンやタブレットも同時に一括管理できます! PCハード・ソフト資産管理、情報漏えい対策、PC操作ログ取得、簡単PDF作成、データバックアップ、これらを駆使したIT運用サービスを提供し、和歌山の情報セキュリティを守ります! | (株)エスアールアイ |
| 7 | 16:15 ~ | ◆ 「食育情報館まるかじり!和歌山」のご案内 弊社食育推進部がweb・地デジで配信中の「食育情報館まるかじり!和歌山」のご案内及び、栄養士による「食事バランス診断」の実施。 | (株)エスアールアイ |
| 8 | 16:30 ~ | ◆ リッチなUXを持つイノベーションシステムの独自開発 リッチなUXで 業務改善・時間(手間)短縮 = データ入力の進化内外のデータと連携 ・財務会計システム ・基幹業務支援システム ・生産管理 ・介護業務支援システム「業けあ」 | (株)宮崎エンジニアリング |

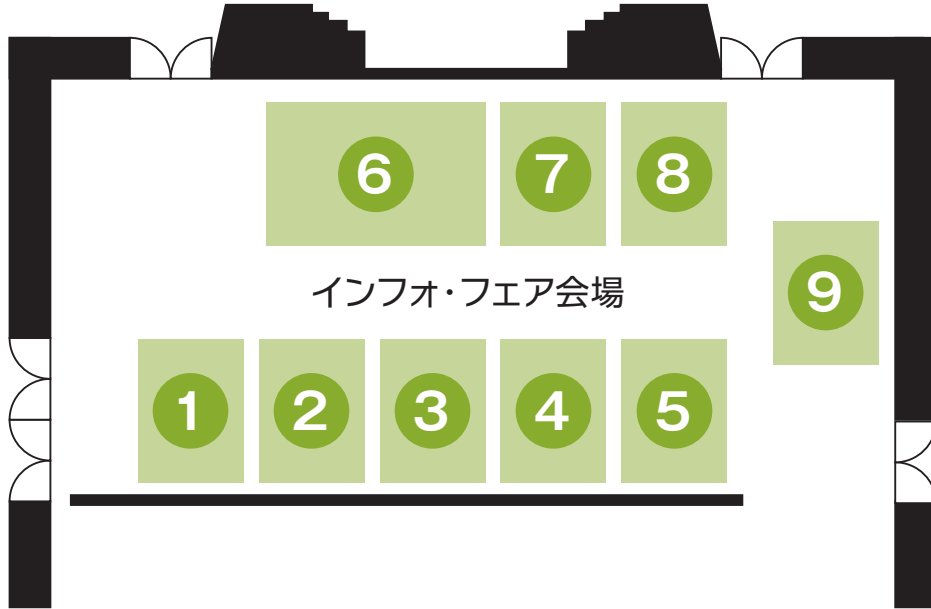
*分科会の各テーマ発表時間は予定であり、予告なく変更する場合があります。



第19回インフォ・フェア '11 in わかやま

- 時間 11:00~18:00
- 会場 孔雀の間 3F 会員企業出展ブース
鳳凰の間 2F 出展企業によるプレゼンテーション

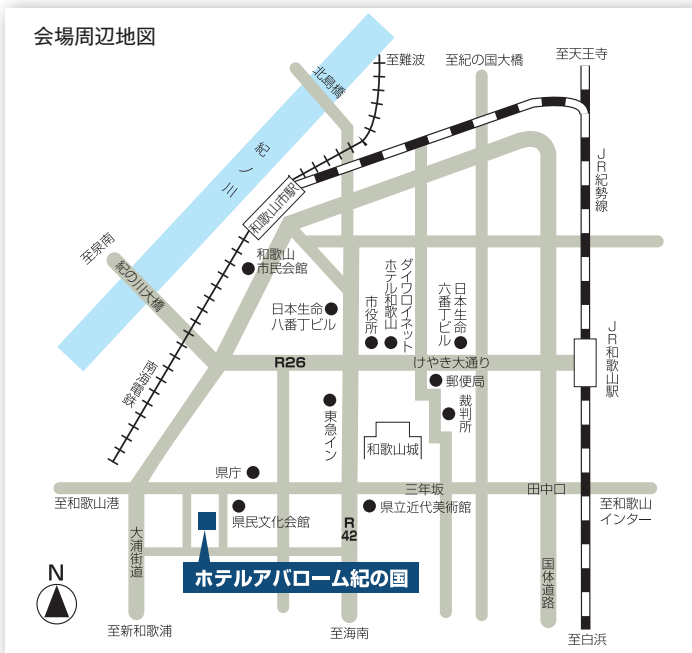
出展ブース会場図



- ① アイレス電子工業(株)
- ②③ (株) エスアールアイ
- ④ 国立大学法人和歌山大学
- ⑤ 近畿大学生物理工学部
- ⑥ 紀州技研工業(株)
- ⑦ 富士通(株)
- ⑧ (株) 宮崎エンジニアリング
- ⑨ 紀陽情報システム(株)

特許相談コーナー 知的財産に関する相談に応じます **相談無料**

- 時間 13:00~18:00
- 会場 鳳凰の間 2F 会場前ブース



お申込み・お問い合わせ



テクノ振興部 テクノ振興班
和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6階
TEL 073-432-5122
FAX 073-432-3314
E-mail tk7@yarukiouendan.jp

参加申込締切日
平成23年12月2日(金)